

子どもの力 図書館のためのブックフェア 2017

後援 公益財団法人図書館振興財団

7月24日(月)～27日(木)
10:00～17:00

◆図書館流通センター関西支社 6階◆

大阪府吹田市広芝町18番24号

地下鉄御堂筋線 江坂駅南改札を出て左に進み、すぐ右手の歩道橋(7番出口)の階段を下り、新御堂筋を南向きに直進。

弊社開催の児童書展示会「子どもの力 図書館のためのブックフェア 2017」につきましてご案内いたします。「TRC 学校図書館のためのブックカタログ 2017」掲載図書を中心に、約11,000冊を展示いたします。普段手に取る機会の少ない、調べ学習に最適な「知識と学習資料編」掲載図書を多数ご用意いたしました。会場では、お選びいただいた図書を集計して一覧(ご選定リスト)を作成しお渡しいたします。

ご多忙中とは存じますが、現物を実際に手にとってご確認いただけるこの機会に、是非ご来場くださいますよう、心よりお待ち申し上げます。

展示内容・特長

・【TRC 学校図書館のためのブックカタログ 2017】 掲載図書

新刊・ロングセラー・ヤングアダルト等を中心とした読み物、調べ学習や授業に役立つ小中学校向けのセット図書を多数展示しています。

・【TRC 学校図書館のためのブックカタログ 2017 夏の増刊号】 掲載図書

・第63回青少年読書感想文全国コンクール課題図書

・多数の特集企画 年鑑・英語教育・アクティブラーニング・LGBT・災害・オリンピックパラリンピック教育

ブックフェア お申し込み方法

- 同封のお申し込み用紙に必要事項をご記入の上、弊社関西支社まで FAX でお送りください。
お電話でのお申し込みも承ります。
- セミナーご希望の方は、参加希望日をご記入ください。
(より多くの方にご参加いただくため、原則お一人様1回までとさせていただきます)

【お申込み・お問い合わせ】

関西支社

TEL:0120-018-106/FAX:0120-380-379

受付時間 9時～17時

株式会社
TRC 図書館流通センター

≡ セミナーのご案内 ≡

7月24日(月)

本とともに～Make friend with book!
～児童からも先生からも頼られる図書館をめざして～

講師：田代 弘子

学校法人甲南学園甲南小学校 司書教諭・学校司書
日本私立小学校連合会学校図書館部全国委員長
元兵庫県私立小学校連合会学校図書館部代表委員

本を読みたいときはもちろん、困ったとき、特に用事が無いときも、思わず立ち寄ってみたいくなる。そんな図書館作りの実践について、図書館運営から具体的な授業展開までアイデア満載の講演です。

今回は元教員のギター奏者も特別参加します。音楽と読書がコラボした授業もご一緒に楽しみ下さい。

7月25日(火)

『発信する学校図書館ディスプレイ』
の意図するところ

講師：吉岡 裕子

東京学芸大学附属世田谷小学校 非常勤司書
私立の女子校の司書を3年勤務。東京学芸大学附属世田谷小学校に学校図書館司書として27年勤務。現在は東京学芸大学附属世田谷小学校の図書館に週2日勤務。

学校図書館は学校にしっかり根付かせるものです。そのためには、図書館でどのように本を展示するか、どんな掲示物を作るかは学校図書館を預かる者としてしっかり考えて行かなくてはなりません。

このセミナーがその一助となるといいなあと思っています。

『発信する学校図書館ディスプレイ 使われる図書館の実践事例集』
(少年写真新聞社)の監修者によるセミナーです。

7月26日(水)

はじめよう!
学校図書館を使ったアクティブ・ラーニング

講師：小畑 信夫

図書館・メディア研究所代表/元 NPO 図書館の学校・理事

昨今いろいろな場面で耳にする“アクティブ・ラーニング”というキーワード。

しかし、どんな準備をしたら良いのか今一つ分からない。

本講義は、「そもそもアクティブ・ラーニングって何だろう？」ということから

「これからの学校図書館に求められていること」「学校図書館に必須の資料」までご説明致します。

ポイントは、大人が“アクティブ”になることです！

7月27日(木)

身近な地名にまつわるクイズを作ろう!
～地名を知ると学びが深まる・広がる～

講師：小畑 信夫

図書館・メディア研究所代表/元 NPO 図書館の学校・理事

「神戸って、どうして“カンベ”じゃないの?」「大阪は大坂だった?」

「急がば回れ」って、琵琶湖のことだって 知っていた?」「それでは、

琵琶湖の どこからどこまでを急いで行くの?」――地名の由来、そこから分かる地域の歴史、地名に関することわざの背景等、地名にまつわるクイズづくりをご紹介致します。「地名にまつわるクイズって…地名辞典をもとに作成すれば…」いえいえ、大事なことはそこから子どもたちの学びを深め、広げる仕掛けにすることです。授業、調べる学習、学校行事の事前学習 等、地名にまつわるクイズはけっこう使えるのです!それは、単に、クイズの答えを書いておしまいではなく、どんな資料を見ると答えに近づけるのかを知ることであります。

★各日 13:00～14:30 定員 50 名様

★先着順に受付いたしますので、各日定員に達した場合はご希望に添えない場合もございます。

★より多くの方にご参加いただくため、原則お一人様 1 回までとさせていただきます。